

もしも

脳卒中

になったら

～ 119番と早期治療～

恒例！

専門医の脳卒中セミナー



救急隊協力！



救急寸劇

同時開催

(13:30～15:30)

看護師の健康相談会



入場無料
申込不要
先着1000名

10月19日(土)

13:30～15:30(開場12:30)

関内ホール(大ホール)

問い合わせ 地域連携総合相談室 045-753-2500(代)

講演内容の紹介

講演 「脳卒中 新たな診療体制構築に向けて」

講師：横浜市立脳卒中・神経脊椎センター脳神経内科
城倉 健 副病院長

脳卒中は早期発見・早期治療が大切です。
昨年の「脳卒中・循環器病対策基本法」の成立を受けて、検討されている新たな診療体制について分かりやすく解説します！



磯子消防署協力による寸劇 「脳卒中、その時あなたは…」

救急車を呼ぶかどうか迷ったら？
どうやって呼ぶのが正解？
あなたの「もしも」に答えます！

出演：磯子消防署

荒川 春輔 救急担当課長

山田 哲史 専任職(救急業務担当)

解説医師：中居 康展 部長

講演 「脳卒中治療の最前線」

講師：横浜市立脳卒中・神経脊椎センター血管内治療センター
中居 康展 部長

家族や知り合いが目の前で脳卒中になったとき、あなたは冷静に対処できますか？救急隊による劇を見ていただき、いざというときどうしたら良いかを解説します。



関内ホール (大ホール)

(横浜市中区住吉町4丁目42-1)

JR関内駅北口徒歩6分

市営地下鉄関内駅9番出口徒歩3分

みなとみらい線馬車道駅5番出口徒歩5分

◇手話通訳があります。

◇一時保育(要申込み)(12:30~15:30)

※ご希望の方は、10月4日(金)までに、

脳卒中・神経脊椎センター(045-753-2500)までご連絡ください。

※一時保育は2歳以上の未就学児が対象です。

